



TOPICS

ファーマー通信 vol.33

「最後まで攻めの姿勢」^{きのした しんいち}木下 真一さん ②

各部会・協議会 定期総会開催 ⑥

No. 267
2024.3.25



北地区農事組合

木下 眞一さん

今回は北地区農事組合の木下 眞一さんをご紹介致します。

木下さんは高校卒業後、家業である農業に従事しながら冬期間は鉄工関係の仕事に勤められ、そこで培った技術で自宅の裏に自分で納屋を建てられたそうです。また、その器用さを活かし、以前はAコープでスキーの金具の取付をされていたこともあったそうです。JAの監事としても4期12年の長きに渡りご尽力いただきました。

現在は水稻と小麦、大豆や子実用とうもろこし等の作付けをしております。

今回は木下 眞一さんにいろいろお話を伺いました！

Q 農業をやる上でのやりがいはなんですか？

A 新しいことに挑戦することです。昭和53年、東旭川地区でいち早く小麦の作付けに取り組みました。その後、地域の仲間と北地区麦作組合を設立し、一番多いときで約90haの作付けを行っておりました。色々なことがあって大変でしたが、あの頃が一番楽しかったです。

また、今年は新しく整備された大型水田での水稻作付やトラクターの自動操舵を導入する予定です。

Q 特にこだわりを持っていることはありますか？

A ほ場の管理にこだわっています。水稻ほ場では特に水管理に注意し収穫時期まで品質と収量にこだわって管理をしています。

Q 一番嬉しかったことはなんですか？

A 平成25年、当地区では45年ぶりとなる新嘗祭に使われる“献穀米”を作ったことです。気を遣うことが多く苦労しましたが、皇居内において天皇陛下へ献納出来たことは荣誉なことであり、生きた証を残せました。

Q 一番苦労したことはなんですか？

A 今みたいに便利な機械がない時代は手作業ばかりで苦労の連続でした。また、農作業は天候に左右されるので特に水稻の中干しや畑作業のタイミングなどには毎年苦労しています。

Q 趣味はなんですか？

A 健康のために始めた空手は20年以上続けており名誉3段を取得しました。

また、20代の時にやっていた社交ダンスを最近また始め、現在は週3回レッスンに通う程ハマっています。



令和5年度 高品質米生産者表彰式

3月5日、旭川米生産流通協議会主催による令和5年度高品質米生産者表彰式が旭川市大雪クリスタルホールにおいて開催されました。

この表彰は、同協議会が生産目標の基準を満たし単位面積当たりの出荷数量の多い生産者に対し、その生産技術と努力を称え表彰するものであり、当地区からは北地区農事組合の木下眞一さんが受賞されました。栄えある受賞を心よりお祝い申し上げます。



第2部門（全食用米作付面積10ha未満）

北地区農事組合 木下 眞一さん

令和6年度 営農栽培研修会

2月20日、生産者49名参加のもと営農栽培研修会を開催致しました。

初めに営農販売課より農政情報やJ Aの独自助成の内容等「営農振興方策」について説明を行いました。その後、稲作協議会役員より新品種“そらきらり”の生育調査結果や直販栽培研究会の活動報告、昨年実施した道内・道外研修について報告がありました。畑作協議会からは小麦・大豆・そばの生育調査結果の説明と普及センターより品目ごとの詳細な説明をいただき、今後の営農につながる有意義な研修会となりました。



営農技術情報

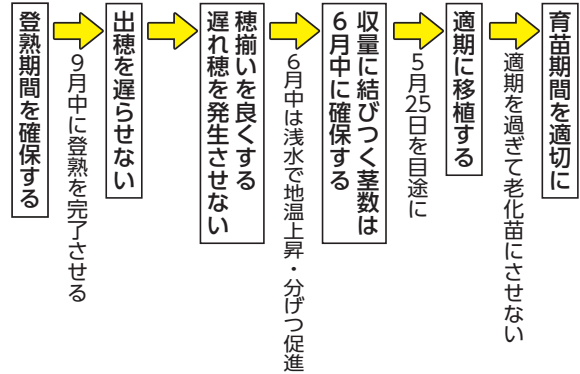
稲作

1 天候に左右されない高品質米の安定生産を目指しましょう

天候に左右されず、高品質米の安定生産のためには「登熟期間をいかに確保するか」が最も重要です。

右図のように、その年の作柄は**苗の素質が大きく影響を与えます（苗半作）**。健苗育成に努めるために、葉齢に合わせた種計画を立て、適切な水・ハウス温度管理を行いましょう。

また「**収量に結びつく茎数は6月中に確保**」することが重要です。初期生育を確保するための水管理を実施しましょう。



2 直播栽培に取り組むにあたって

過去3年間の調査結果データを基に、目標収量10俵を確保するために必要な栽培指針を設定しました。

指針の精度を高めるためには、まだまだデータの蓄積が必要です。調査のご協力よろしくお願ひします。

～直播栽培に取り組むにあたって重要なポイント～

- ① 苗立本数確保（初期生育向上に重要）
- ② は種後は、過度な落水は避け、土壌水分を維持（は種同時処理除草剤の効果を発揮させる）
- ③ 穂揃いを良くする（遅れ穂は品質低下の原因）
- ④ 過剰な生育にさせない（登熟に時間がかかる）
- ⑤ 倒伏を最小限に抑える（登熟が遅れる）

表 「えみまる」目標収量10俵確保するための栽培指針（暫定）

表の左：農業試験場で示された栽培指針（目標収量9俵）

精玄米収量 540kg/10a	精玄米収量 600kg/10a
総粒数 31,000粒/m ²	総粒数 37,500粒/m² 程度
穂数 660本/m ²	穂数 800本/m² 程度
幼穂形成期茎数 690本/m ²	幼穂形成期茎数 1,000本/m² 程度
苗立本数 150本/m ² は種量 9kg/10a 程度	苗立本数 180本/m² 程度 は種量 9kg/10a 程度

3 新品種「そらきらり」の試験結果(上川農業改良普及センター)および栽培管理指標(道総研)

R5年度に「そらきらり」の大規模実証試験を対照品種「きらら397」を用いて実施しました。精玄米重収量の結果を下図に示します。ただし、「きらら397」と同様の施肥体系で行っています。また、道総研より「そらきらり」の栽培管理指標が新たに公表されました。

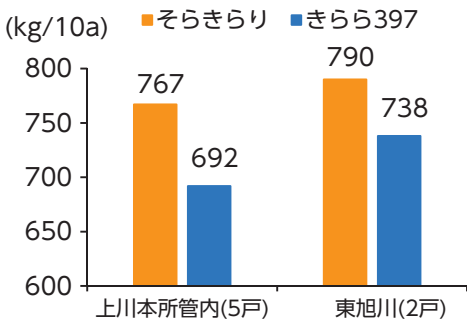


図 R5年度の上川本所管内(5戸)と東旭川(2戸)の「そらきらり」と「きらら397」の精玄米重

① 目標収量水準	基準収量対比 120%を「基本」、基準収量対比 130%を「高」とする。
② 総窒素施肥量	目標収量水準「基本」：施肥ガイドの施肥標準量遵守。
	目標収量水準「高」：施肥ガイドの施肥標準量 +2～3kg N/10a
③ 生育指標値	稈長：75 cm以下 登熟歩合：72～77%
④ 収穫時期	出穂期後日平均気温積算値 1100～1200℃を目安とする。
⑤ 留意事項	育苗：苗長が伸びやすいため温度・灌水管理に留意。
	疎植：目標収量水準を「高」とする場合に推奨。ただし、疎植栽培は初期生育を損ねるため、適期移植と初期生育促進に努める。
	収穫：収穫温度が現行品種より高いため、熟期を遅くする栽培法との組み合わせには注意を要する。

畑作

生育、地力に合った施肥を！

秋まき小麦の起生期窒素追肥は、穂数や1穂粒数を決定する重要な作業です(図1)。ただし、前年秋の早播きや、播種量過多で生育旺盛、過繁茂傾向の場合は、倒伏の危険があるため、幼穂形成期以降に追肥しましょう。

特に「きたほなみ」は起生期以降の分けつが旺盛なため、生育状況と地力を考慮し、地域に即した施肥を行います。

「ゆめちから」は起生期～幼穂形成期の施肥による穂数の確保が重要です。地域に合わせた追肥を行って下さい(表1)。

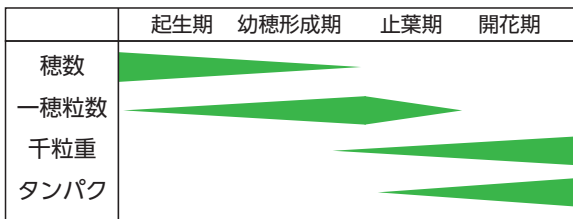


図1 秋まき小麦の生育期節別追肥効果

表1 「ゆめちから」の標準窒素施肥体系

地域	窒素施肥量 (kg/10a)			
	基肥	起生期	幼穂形成期	止葉期
道央	4	9	0	6
道北	4	6	6	6
道東	4	8	0	6

園芸

果菜類の定植に向けて

定植後のスムーズな活着と根量確保には、地温の確保と適正な土壌水分が重要です。

定植後の根の生育は、着果負担の大きくなる生育後半の草勢や生理障害の発生にもつながってきます。

① 地温確保のため2週間前を目標に定植床を準備しましょう

定植床を準備してから定植までの期間が短いと、地温が十分に上がらないまま定植することになります。根鉢の底に当たる15cmくらいの深さの地温が、最低でも18℃以上は確保できるように、定植2週間前を目標にベッドの準備を計画しましょう。

② 適水分での耕起・ベッド作りが重要

乾燥した状態でベッドを作ると、かん水を行った際に土壌中の空隙が潰れるため、通気性や根張りが悪くなります。

「手で握ると塊になるが、振動を与えると数個の塊に崩れる」「ロータリ耕で土埃がたたない」程度の土壌水分を目安に、耕起からマルチングを行いましょ。植穴の乾燥防止のため、植穴開けは早めに行わずに、定植直前に行います。

③ 隙間風をチェックし、補修や風よけを設置しましょう

ハウスは空気の出入りがあると保温能力が低下します。ハウス内で空気の流れるかを感じて、破れなどは補修し、出入り口や開口部にはカーテンの設置を行いましょ。

冷気の入りやすい裾部分を2重にしたり、腰周りにビニールなどで風よけを設置して空気の流れを遮断したりすると、保温能力が高まります。



写真 出入り口や腰回りの風よけ



JA東旭川青年部 第76回定期総会

2月29日、部員18名出席のもと第76回定期総会が開催されました。
 総会では全議案原案通り可決されました。また、任期満了に伴う役員改選と新入部員の紹介が行われました。
 総会終了後には懇親会が行われ、盛会のうちに終了致しました。



新役員

部長	横尾 裕司
副部長	鈴木 涼介
会計	中村 悠
監事	鹿野 剛

新入部員

高橋 潤貴	(高橋 哲夫 従事者)
佐藤 成泰	(佐藤 絢也 従事者)

JA東旭川女性部 第71回通常総会

2月28日、部員17名出席のもと第71回通常総会が開催されました。
 総会では全議案が原案通り可決され、活発な意見交換も行われました。
 総会終了後には、旭川市立大学モルック同好会の方々を講師にお招きし、モルック体験活動を行いました。部員同士で白熱した試合を繰り広げ、大盛況のうちに終了致しました。



JA東旭川稲作協議会 第25回定期総会

2月26日、会員37名含む総勢49名出席のもと第25回定期総会が開催されました。
 総会では全議案原案通り可決されました。また、任期満了に伴う役員改選が行われ新役員体制のもと、「消費者から求められる米づくり」に向け活動を行ってまいります。



新役員

会長	佐藤 絢也
副会長	斎藤 雅紀
会計	大橋 誠
理事	高橋 伯尚
	鹿野 剛
	坂井 恵一
	横尾 裕司
監事	広田 健太郎
	大江 健雄
	菅原 俊雄

JA東旭川畑作協議会 第13回定期総会

2月26日、会員24名出席のもと第13回定期総会が開催されました。

総会前には夏期・冬期研修会の報告を行い、総会では全議案可決されました。

その後、稲作協議会と合同懇親会を開催し、活発な意見交換が行われ、大変有意義な懇親会となりました。



旭川青果物生産出荷協議会東旭川支部 第48回定期総会

1月25日、お城の鯉寿しにて第48回定期総会が開催されました。

会員・市場関係者・普及センター等総勢52名が出席し、提案された全議案について原案通り可決されました。

また、任期満了に伴う役員改選では守屋 大輔 会長をはじめとする新役員体制が提案され満場一致で承認されました。

総会終了後、4年ぶりに懇親会が行われ、生産者や市場関係者等と席を囲み親睦を深め盛会のうちに終了致しました。



新役員

会長	守屋 大輔
副会長	玉 臺 雄 司
会 計	古 屋 新
理 事	佐々木 孝 日
	遊 佐 智 和
監 事	丹 羽 宏 文
	大 江 健
幹 事	坂 井 恵 一
	工 藤 慎 吾
	赤 羽 智 史
	鹿 野 剛

JA東旭川兵村の里運営協議会 第10回定期総会

2月22日、会員29名出席のもと第10回定期総会が開催され、全議案原案通り可決されました。

令和5年度は販売目標額5,200万円に対し、会員皆様のご尽力により6,170万円の実績を上げることが出来ました。来賓でご出席頂いた(株)道北アークスウエスタンパワーズ店長 成田様の挨拶の中でもリピーター客が増えてきているとの嬉しいお話がありました。

今年度は販売目標5,700万円を掲げ、設立10周年イベントも計画しております。

総会終了後は、4年ぶりに懇親会を開催し盛会のうちに終了致しました。



第36回 年金友の会温泉湯治



1月24日から26日の3日間、秩父別温泉「ちっぷ ゆう & ゆ」にて、年金友の会温泉湯治が開催されました。4年ぶりの開催ということもあり、多くの会員が参加され、温泉で日頃の疲れを癒し、楽しい時間を過ごされました。カーリンコン大会では、8つのチームに分かれて総当たり戦が行われ、大いに盛り上がりました。夜には美味しい食事とビンゴ大会やカラオケ等を楽しみ、会員同士の親睦がより深まりました。



万一の事故に備えて

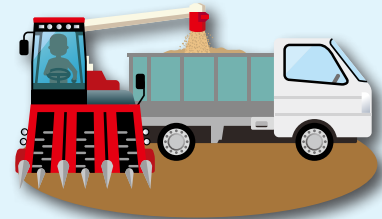
労災保険に加入しましょう！

当JAでは2種類の労災保険に加入することができます。

特定農作業従事者 (経営者ご本人・家族従事者が加入できる労災)

【加入条件】 次の①～③の全てに該当する方です。

- ① 「年間の農業生産物の総販売額が300万円以上」 または 「耕作面積が2ヘクタール以上」
- ② 土地の耕作、植物の栽培・採取、家畜の飼育の作業のいずれかを行う農業者
- ③ 次のア～オまでのいずれかの作業に従事する農業者
 - ア トラクターなどの農業機械を使用する作業
 - イ 2メートル以上の高所での作業
 - ウ サイロ、むろ等の酸欠危機のある作業
 - エ 農薬散布
 - オ 牛・馬・豚に接触する作業



中小事業主等 (雇用している労働者と事業主が加入できる労災)

【加入条件】 常時300人以下の労働者を使用する事業主とその労働者
(事業主とは経営者・その家族、法人にあっては役員のことをいいます (特別加入))

労災保険に関するお問い合わせ・ご相談は 企画課 ☎36-2111まで

第77回通常総会開催のお知らせ

第77回通常総会を下記の日程で開催致しますので、組合員の皆様には時節柄お忙しいこととは存じますが、出席くださいますようお願いいたします。

総会日程

と き 令和6年4月11日(木)
受 付 8:45~
開 会 9:30~
と ころ 東旭川農村環境改善センター

組 合 員 資 格 の確認をお願いします

定款の定めにより、組合員加入時の届出事項に変更があった場合はJAへ届け出ていただく事となっております。つきましては、下記をご確認いただき、変更のある方はお手数ですがご本人を確認できる書類（運転免許証、健康保険証等）及び印鑑をお持ちになり、企画課までお越しください。

定款より抜粋

【組合員の資格】

第12条 この組合の組合員は、正組合員及び准組合員とする。

② 次に掲げるものは、この組合の正組合員となることができる。

1. 30アール以上の土地を耕作する農民で、その耕作する土地又は住所がこの組合の地区内にあるもの
2. 1年のうち60日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にあるもの
3. 農業を営む法人（その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの

③ 次に掲げるものは、この組合の准組合員となることができる。

1. この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
2. この組合から第7条第1項第2号から第4号まで又は第13号の事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受けているこの組合の地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
3. この組合から第7条第1項第4号、第11号又は第22号の事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受けているこの組合の地区外に住所を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用する事が適当であると認められるもの

お問い合わせ先 企画課 ☎36-2111

理事会の経過

第11回理事会

開催日 令和5年12月27日

決議事項

1. 会計監査人による監査の結果について
2. 出資の減口・譲渡について
3. 文書管理規程の一部変更について
4. コンプライアンス・マニュアルの一部変更について
5. 令和6年度内部監査計画について
6. 不良債権の対処方針について
7. 東旭川地区農用地等標準価格の見直しについて
8. 令和6年度営農計画書について
9. 令和4年産うるち米の本精算について
10. 令和5年産屑米の本精算について
11. 令和5年産そばの本精算について
12. 令和5年産子実用とうもろこしの本精算について

協議報告事項

1. 監事の監査報告について
2. 組合員の加入・脱退の状況について
3. 電子データ取扱要領の新設について
4. 不祥事対応要領の一部変更について
5. 理事に対する資金の貸付に係る報告について
6. 令和5年産うるち米の追加概算払いについて
7. 令和4年産大豆の本精算について
8. 令和5年産大豆の概算払いについて
9. 令和4年産小麦の本精算について
10. 令和5年産小麦の2次概算金について
11. 令和5年産水稲作付・出荷反収・生産者別実績表について
12. 内部監査実施報告について
13. 決算予想（11月末）について
14. 職員の採用について
15. 貯金・共済の推進状況について
16. 各課・支所の事業推進報告について

第12回理事会

開催日 令和6年1月18日

決議事項

1. 目的積立金の取崩について
2. 職員期末賞与の支給について
3. 賦課金の徴収について
4. 農事組合長会議の開催について
5. 役員推薦会議委員の選任委嘱について

6. 役員選任に関する運営要領、日程について
7. 余裕金の運用について
8. (株)アグリファーストにおける取締役候補者の決定について

協議報告事項

1. 監事の監査報告について
2. 令和6年度監事監査計画について
3. 会計監査人の再任決定について
4. 理事に対する資金の貸付に係る報告について
5. 決算予想（12月末）並びに剰余金の処分（案）について
6. 令和6年度事業計画について
7. 貯金・共済の推進状況について
8. 人事異動並びに職員の採用について
9. 各課・支所の事業推進報告について

第13回理事会

開催日 令和6年1月30日

決議事項

1. 令和6年度事業計画の設定について
2. 会計監査人による監査の結果について
3. 出資金の譲渡について
4. 令和6年度営農振興方策の策定について
5. 収支シミュレーションの策定について

協議報告事項

1. 組合員の加入・脱退の状況について
2. 内部監査実施報告について
3. 残高確認実施要領の一部変更について
4. 活力のある職場づくりに向けた労働環境に係る自主点検結果について
5. 各課・支所の事業推進報告について

第1回理事会

開催日 令和6年2月19日

決議事項

1. 目的積立金（税効果積立金）の取崩について
2. 令和5年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案並びに注記表及び附属明細書の承認について
3. 役員報酬について
4. 第77回通常総会の開催について
5. 出資金の譲渡について
6. 組合と理事との契約について
7. 理事に対する資金の貸付に係る事前包括承認について
8. 役員とJAの取引基準について

9. 令和6年度土地改良事業並びに幹旋事業に係る利用料金の設定について
10. 令和6年度経営定期点検実施計画の策定について

協議報告事項

1. 監事監査に於ける監査報告について
2. 令和5年度自己査定について
3. 組合員の加入・脱退の状況について
4. 役員予備選挙に伴う選挙権者について
5. 余裕金の運用状況報告（1月末）について
6. 令和5年度経営定期点検の実施報告について
7. 固定資産減損会計について
8. 営業時間の変更について
9. 各課・支所の事業推進報告について

第2回理事会

開催日 令和6年2月19日

決議事項

1. 学識経験役員候補者の選出について

協議報告事項

1. 人事異動について



人 事 異 動

採用

よろしくお願ひします

令和6年1月1日

金融共済課勤務

にし だ けい
西 田 圭

営農販売課勤務

あさ の こう き
浅 野 光 喜

異動

令和6年2月1日

尾内 信 貴

解命 営農販売課勤務(青果連兼務)
燃料課勤務

令和6年3月1日

鈴木 達 也

解命 金融共済課次長(金融担当)
金融共済課統括課長

野崎 亜 耶

解命 金融共済課次長(共済渉外担当)
金融共済課次長

小薮 亮 平

解命 営農販売課次長
営農販売課統括課長

谷 健太郎

解命 生産資材課長
営農販売課次長

四月朔日 彩香

解命 生産資材課統括課長
生産資材課長

退職

お世話になりました

令和6年3月15日

燃料課勤務

尾内 信 貴

行事経過と予定

3 月

- 4~7日 自治監査
- 9日 役員予備選挙
- 13日 理事会
- 25~27日 組合員宅巡回訪問
- 26日 理事会

4 月

- 2~3日 座談会
- 4日 役員協議会
- 11日 第77回通常総会
理事会、監事会

燃料課より

オイル交換キャンペーン

期間内にオイル交換を実施された方に
オイル1ℓにつき

ホクレンSSポイント **100** pt

+

ウォッシャー液2ℓ1本をプレゼント!!



実施期間

令和6年4月1日(月)～5月31日(金)

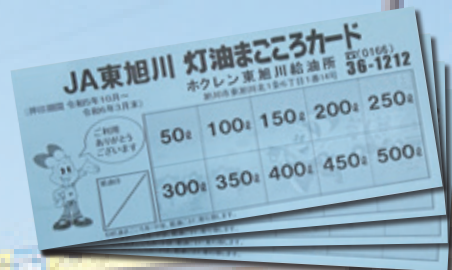


詳しくは 燃料課 (スタンド) ☎36-1212

JA東旭川

「灯油まごころカード」

景品交換のお知らせ



令和5年10月～令和6年3月までの期間灯油配送時にスタンプを押印致しました「まごころカード」の裏面に住所、名前、電話番号を記入し、本所スタンド、豊田支所へご持参ください。

※端数がある場合も交換致します。翌年へ繰越できませんので、残さずご持参ください。

- まごころカードのスタンプ数の合計でBOXティッシュと交換致します
- まごころカード1枚(10個押印済)でティッシュ5箱と交換致します
- 交換期間
令和6年4月1日～5月31日

記入してください

お名前 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

景品交換期間(令和6年4月～5月末)
 ※スタンプの数の合計で景品と交換致します。
 期間内に本所スタンド・豊田支所にてお引換え下さい。

農業者年金

若いうちから!

女性にも!

節税対策にも!



60歳未満
国民年金
第1号被保険者
年間60日以上
農業に従事

以上の条件を満たす方なら
どなたでも加入できます。
詳細はHPにてご案内しております。
お電話でのお問い合わせも可能です。

長い老後を最後までサポート!

全額社会保険料控除で大きな節税効果!

保険料国庫補助による手厚い支援!



詳しくは… [農業者年金基金](https://www.nounen.go.jp) 検索 <https://www.nounen.go.jp> 独立行政法人農業者年金基金 

お問い合わせ先

企画課 (担当 角・旭) ☎36-2111

TEL: 03-3502-3199 (専門相談員)

TEL: 03-3502-3942 (企画調整室) 

HELLO!! HOW ARE YOU DOING?



だいかいじ こうた
大海寺 宏太
(営農販売課)

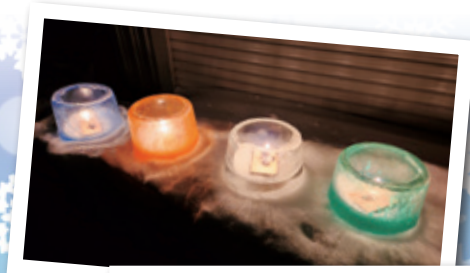
令和5年3月 小樽商科大学 卒業
令和5年4月 営農販売課 勤務

- ・趣味：ゲーム、YouTube
- ・特技：野球、麻雀
- ・好きな食べ物：スープカレー
- ・最近ハマっている事：スキー、犬の散歩

- ・仕事をしていた嬉しかった事
組合員の皆様にも名前を覚えていただいた時、一人で仕事をやり遂げた時
- ・本人よりひとこと
まだまだ未熟者ですが、組合員の皆様から沢山の学びを得て、早く一人前のJA職員になれるよう努力してまいりますので、よろしくお願い致します。

みんなの広場

冬を彩るアイスクャンドル



(ペーパン地区の匿名希望様より投稿いただきました)

編集委員が新しくなりました！



片山 大嗣

植松 晃月

佐藤 心

柏木 瑞貴

浅水 春菜

旭 将吾

菊地 憂